

シラバス

2025 年度

ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻2年

学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科／ビジュアルデザイン科／研究科

学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科／ビジュアルデザイン科／研究科

ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

シラバス

■ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻 2 年 単位表

		成績項目	授業名	単位
前期	必修	デザイン 演習 II-A 10u	イラストレーション表現基礎	1
			メディアデザイン基礎	2
			ビジュアルコミュニケーション	1
			コミック A	2
			イラストレーション実習	3
			ポートフォリオ A	1
	必修	デザイン 演習 II-B 7u	商品企画デザイン	1
			デジタルイラストレーション	1
			キャラクターデザイン	1
			リソグラフ	1
			パッケージデザイン	1
			ベーシックイラストレーション	1
			池袋ブランディング	1

		成績項目	授業名	単位
後期	必修	表現演習 II-A 5u	ファッションイラストレーション	2
			絵本イラストレーション A	1
			デジタルイラストレーション	1
			パッケージデザイン & セルフプロモーション	1
	必修	表現演習 II-B 6u	エディトリアルイラストレーション	2
			イラストレーション個性と表現	2
			マガジンデザイン	2
	必修	視覚言語 II 7u	絵本イラストレーション B	1
			短編コミック	1
			プロダクトイラストレーション	2
			ポートフォリオ B	3
学科	必修		Adobe 検定	1

小計 19

合計 36

ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻 2 年
【前期時間割】

	1 限	2 限	3 限	4 限
月	イラスト 1（関根・須田）			
火	商品企画・デザイン（Sunshine）		デジタル IL（花島）	
水	イラスト（山崎）		—	
木	ビジュアルコミュ（ヤギ）		コミック A（杉木）	
金			イラスト 1（関根・須田）	
土	—		メディア D 基ライブ（高林）	

【後期時間割】

	1 限	2 限	3 限	4 限
月	実技カリキュラム		P&SP(岩谷&藤本)	
火	実技カリキュラム		豊島広報(岡山&大久保)	
水	実技カリキュラム		実技カリキュラム	
木	実技カリキュラム		実技カリキュラム	
金	/Adobe 検定		実技カリキュラム	
土	自主制作		自主制作	

学科科目：後期学科授業名：「adobe 検定」 担当教員：三浦英介

授業期間：2025/10/03(金)－ 2026/02/20(金)

授業時間：11：00-12：30

修得単位：1 単位

学習目標：デザイナーが必須としているアドビ社のアプリケーションツール、イラストレーター、フォトショップの能力検定対策講座。PC 操作と検定試験の過去問題を解説し傾向と対策を行う。サーティファイ検定試験(スタンダード)の合格率向上を目指すと共に、就職活動に向けた意識向上をはかる。

授業内容：試験内容の概要。アドビ CC のログインと書体アクティベート設定。アプリケーションの基本操作とツール解説を行いながら、問題集「模擬問題-1」から「模擬問題-3」までの「実技・実践」のポイントを説明する。また就職に向けての最低限必要なデザイン・スキルを身につける。

実技科目：前期実技授業名：「イラストレーション表現基礎」

担当教員：山崎杉夫

授業期間：2025年4月9日(水)–6月4日(水)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：「イラストレーション」とは何かを学ぶ。今後の授業やポートフォリオ作りにもつながる、その基礎となるシリーズ作品を制作する。

授業内容：一口に「イラストレーション」と言ってもそのジャンルは多種多様です。みなさんが知っているジャンルはそのごく一部かもしれません。授業始め（30 分）で行う座学では資料画像を見ながら、その歴史や現状をより深く知って視野を広げ、これから自分が目指すべき場所を具体的にイメージしてもらえる機会になればと思っています。また、イラストレーションとファインアートは、同じ絵といってもその役割に大きな違いがあります。最初にその違いを理解できると今後の制作活動にも役に立つと考えているので、そういう話もしていきます。実技では、イラストレーターとして多く求められるモチーフ「人物」と「風景」に注目してそれぞれ 3 枚ずつのシリーズ作品を制作します。一つのテーマで複数枚を描くことによって、キャラクター、色合い、作風、構図などの統一感を考慮しながら制作することが求められます。自分のイラストレーションを創り上げる最初の実験をしましょう！

実技科目：前期実技授業名：「メディアデザイン基礎」 担当教員：高林直俊

授業期間：2025年4月9日(水)–9月24日(水)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：2 単位

※メディアデザイン基礎・ライブ：4/19（土）13：30–16：30

学習目標：各メディアの特徴・特性を理解します。また実践的なクライアントワークを通して、現状の自己スキルや得意不得意などの立ち位置を把握します。また課題～プレゼンテーション～SNS 展開までリアリティーを持って取り組みます。また仕事としての考え方・意識の仕方を学びます。

授業内容：各メディアの特性や相互関係などを把握し、クライアントワークに取り掛かる前のベースを学びます。また課題からプレゼンテーションまで、実践的にリアリティーを持って取り組みます。

実技科目：前期実技授業名：「ビジュアルコミュニケーションデザイン」

担当教員：八木航

授業期間：2025年4月10日(木)–6月5日(木)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：情報を伝えることと、魅力的に伝えることの両方について、手を動かしながら学んでいく授業です。実際に制作しながら、伝わる形になっていくかを見ていきます。

授業内容：絵を使って、情報を正確かつ魅力的に伝える方法について試行錯誤する授業です。

実技科目：前期実技授業名：「コミック A」 担当教員：やすこーん

授業期間：2025年4月10日(木)–9月18日(木)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：実践力を伴うコミック表現とは。紙、デジタルほか、自分に合う表現方法を見つけます。

授業内容：社会に出てすぐ通じるような自己表現方法を身に付けるべく教員が経験してきた仕事等を紹介しつつ、コミックの手法で実技制作、講評を行なう。

実技科目：前期実技授業名：「イラストレーション実習」

担当教員：関根秀星、須田浩介

授業期間：2025年4月11日(金)–9月26日(金)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：3 単位

学習目標：テーマや規格を定めた連作により、自作品の可能性を追求。表現の幅を広げていく。

展示を意識した2枚の連作では作品の見られ方や伝え方を学び、イラストレーターとしての表現力を身に付ける。

授業内容：各自定めたテーマに沿って、30枚の連作を描く。また、展示を意識した2枚の対になる作品も制作。

実技科目：前期実技授業名：「ポートフォリオ A」 担当教員：白川桃子

授業期間：2025年4月12日(土)–9月27日(金)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：ポートフォリオ制作を通して自分の個性や強みを表現し、仕事への意識を高めることで将来のキャリアにつなげていきます。ポートフォリオは一度作って終わりではなく、自分のスキルや将来の方向性に合わせてアップデートしていくもの。最初から完璧を目指さず、まずは手を動かして形にしてみましょう。

授業内容：「伝わるポートフォリオづくり」

就職活動に必要なポートフォリオを、基礎から実制作まで順をおって学びます。

まずは、ポートフォリオの目的・自己分析・業界理解・制作の流れやポイントをおさえます。その後、個別フィードバックを受けながら、自分に合ったポートフォリオをつくり上げていきましょう。実践を通して自分の強みを整理し、将来につながる道と一緒に見つけていきましょう。

実技科目：前期実技授業名：「商品企画・デザイン」

担当教員：株式会社サンシャインエンタプライズ

授業期間：2025年4月15日(火)–6月3日(火)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：・発想力を養う

- ・マーケティングの基礎や商品製作のプロセスを知る
- ・商品を販売するにあたっての原価・売価・利益などのお金の流れを理解する

授業内容：池袋・サンシャインシティ内にあるアミューズメント施設、「サンシャイン水族館」の商品開発を通してアイデア出しやデザインだけでなく、販売に至るまでの必要なプロセスを学びます。主にグループワークを中心として、実際に店舗や水族館を見学しながら、最終的に商品企画をグループ毎にプレゼンテーションします。アイデア力や実現可能性次第では、実際に水族館店舗での販売も検討します。

実技科目：前期実技授業名：「デジタルイラストレーション」

担当教員：花島百合

授業期間：2025年4月15日(火)～9月16日(火)

授業時間：13：30～16：30

修得単位：1 単位

学習目標：パソコンやタブレットなどのデジタルツールを使って、作品を制作しながらデジタルイラストの技術や長所を学びます。

授業内容：イラストレーター、フォトショップを使ったイラストレーションの制作。

実技科目：前期実技授業名：「キャラクターデザイン」 担当教員：飯田友和

授業期間：2025年6月11日(水)～9月24日(水)

授業時間：9：20～12：30

修得単位：1 単位

学習目標：キャラクター制作において、内容を練ることから始め、様々な可能性を模索しデザイン案を出すことや、実利用を想定した完成度で仕上げるなど、実践を意識した制作をします。

授業内容：商業コンテンツを想定したキャラクター制作。

デザイン案、ラフ・下書き、クリンナップと、仕事と同様の手順、段階を踏んで成果物を仕上げます。

きれいに仕上げることも以外にも、まずテーマを踏まえたデザインを模索、検討することを重視し制作をします。

実技科目：前期実技授業名：「リソグラフ」 担当教員：Noy、藤賀日陽子

授業期間：2025年6月12日(木)–9月25日(木)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：リソグラフ印刷の仕組みや特性を理解し、実践的な制作を通じて印刷表現の可能性を学びます。一緒に印刷手法を活かした自分なりの表現方法の幅を増やしましょう。

授業内容：製版から印刷、製本までを体験しながら、リソグラフならではの色やズレを楽しみながら、作品制作に取り組みます。ZINEなどの印刷物制作も行います。最終的に増刷などを行い、展示や販売に向け作品を作ります。

実技科目：前期実技授業名：「パッケージデザイン」 担当教員：田中北斗

授業期間：2025年6月17日(火)–7月1日(火)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：世の中にある様々なパッケージデザインを考察し、リランディング 及び パッケージデザインのリニューアルに挑戦します。リニューアルへむけた商品の企画（ターゲット再考、コンセプトの立案）、パッケージデザイン、構造の再検討など既存の商品パッケージを題材に、幅広い知識やデザインスキル（グラフィック 及び プロダクトデザイン）を学びます。

授業内容：授業前半で、課外授業を実施。印刷博物館で開催される「現代日本のパッケージ2025 展」を訪れ、日本三大パッケージコンペティションでの入賞・受賞作品より、プロのアイデアやデザインを考察します。その後、各自、リニューアルの題材となる商品パッケージを決め、リニューアルコンセプト～デザインを制作。モックアップ（パッケージダミーの工作）と企画書を制作し提出します。

実技科目：前期実技授業名：「ベーシックイラストレーション」

担当教員：都築 潤

授業期間：2025年6月23日(月)–9月22日(月)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：イラストレーションを軸に、各種アイデア、デザイン、説明能力について、基本的な予備演習を行います。

授業内容：既存メディアへのイラストの実装。既存キャラクターのリデザインと展開。
メディアやテーマの要求に応えることと、そこから飛躍する発案をすること。

実技科目：前期実技授業名：「池袋ブランディング」 担当教員：田中北斗

授業期間：2025年7月8日(火)–9月9日(火)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：グループワークで体験したフィールドワーク、リサーチ、企画、考え方を活かし、デザイン～モックアップに起こすことでよりリアルなクライアントワークを意識した作品制作を目指します。

授業内容：サンシャイン水族館の商品企画課題を引き継ぎながら、今回は個人ワークとなります。

グループワークで企画した商品を元に、個人個人が考える商品をデザインに起こし、モックアップ制作まで行います。商品 及び 商品を入れるパッケージまでを制作。各自の作品撮影も行います。

実技科目：後期実技授業名：「ファッションイラストレーション」

担当教員：平沢けいこ

授業期間：2025年9月29日(月)–10月18日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：与えられたテーマの中で自分の世界を表現しつつも自己満足に終わらず、他者にも伝わるイラスト表現を考える。

授業内容：テーマに沿ったイラストを制作。

実技科目：後期実技授業名：「絵本イラストレーション A」 担当教員：竹内通雅

授業期間：2025年10月3日(金)–11月28日(金)

授業時間： 13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：実技演習と、主にマンツーマンによる聞き取りやアドバイスを通し学生個々の志向性、表現力や技術力の向上、新たな気づきや発見を促し、未来への一助となるよう努力する。作品の絵本形態という連続性とももの性を意識し、制作を続けることの難しさと完成させる楽しさを体験する。

授業内容：講師が初日に学生個々の今までの作品を拝見し、それぞれの個性や傾向を把握したのち、講師の出題する皆が同一の「テーマ」に則した作品（アナログ、デジタルは問わない）を期間中に10点前後制作する。

完成後、原画かプリント出力した作品を絵本形態に装丁し提出する。

実技科目：後期実技授業名：「デジタルイラストレーション」

担当教員：香川綾子

授業期間：2025年10月4日(土)~11月8日(土)

授業時間：13:30-16:30

修得単位：1単位

学習目標：パソコンやタブレットなどのデジタルツールを使って、作品を制作しながらデジタルイラストの技術や長所を学びます。

授業内容：イラストレーター、フォトショップを使ったイラストレーションの制作。

実技科目：後期実技授業名：「パッケージデザイン&セールスプロモーション」

担当教員：岩谷昇、藤本陽

授業期間：2025年10月6日(月)~12月8日(月)

授業時間：13:30-16:30

修得単位：1単位

学習目標：パッケージデザインの授業では購入者ターゲットを明確に決め、ブランディングやターゲットに有効な訴求をすることが目的です。また、セールスプロモーションの授業では先にデザインしたパッケージ（商品）の特徴を魅力的にアピールし、購買意欲を喚起させるツールを制作するのが目的です。

授業内容：1. デザインするパッケージ商品を決める。

2. ペルソナ（購入者ターゲット）を設定する。

3. 売場を設定する（学校外への視察も検討）

4. パッケージデザイン & セールスプロモーションのイメージ制作。

5. パッケージモックアップ制作

6. パッケージモックアップ撮影

実技科目：後期実技授業名：「エディトリアルイラストレーション」

担当教員：宮古美智代

授業期間：2025年10月20日(月)–11月6日(木)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：イラストレーションのマーケットにおいて、エディトリアルな占める割合は大きい。実際のエディトリアルデザインの現場に携わるアートディレクターによる実習。ADの視点において評価していく。

授業内容：与えられた短編を読み、その文章のためのイラストを描く。文章を読み解き、何を描くべきか、また、どのようにレイアウトデザインにおとしこんでいくか。その考えと実制作を行なう。

- ①. 各学生の作品を見る。短いエッセイを読んでもらい、どんな絵を描きたいと思うかディスカッション
- ②. 雑誌や絵本等を見て、イラストと文章の関係について考えてみる。短編を読み、描くモチーフ、ページ構成を考える。
- ③. 描き上げた絵をスクリーンに映し、その絵がどのようにレイアウトされていくかを説明しつつ、実践。各自講評

実技科目：後期実技授業名：「イラストレーション個性と表現」

担当教員：河井いづみ

授業期間：2025年11月10日(月)–11月29日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：自分の個性に気づき、それを表現力に繋げ、オリジナリティーある作品を制作する。

授業内容：雑誌・web などの星占いページへの掲載を想定し、12 星座を自分の世界観で描く。

イラストレーションと共に文字やデザインも合わせて仕上げる。

実技科目：後期実技授業名：「そっくり模刻」 担当教員：樋口恭一

授業期間：2025年12月1日(月)–2026年1月10日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：新規授業のため未定

授業内容：新規授業のため未定

実技科目：後期実技授業名：「絵本イラストレーションB」 担当教員：岡山伸也

授業期間：2025年12月5日(金)–2026年2月6日(金)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：既存の物語という限定された条件の中、制作することで、いかにして自分のオリジナリティを反映させ作品、商品として質の高い絵本に仕上げていくかを学びます。

授業内容：名作物語やおとぎ話に挿絵を描く形で絵本を制作します。

実技科目：後期実技授業名：「短編コミック」 担当教員：石山さやか

授業期間：2026年1月7日(水)–2月25日(水)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：漫画作品(最大 16 ページ)の制作。これまで培ってきた自分の作風・興味のあるテーマを大事にしつつ、さらに発想力・考える力を磨いてゆきます。

授業内容：よく知られる物語の要素を置き換え、自分の漫画作品に仕上げる『翻案』を行います。物語の趣旨を捉える理解力、自分なりのアイディアを込め、作りあげる発想力を問います。

実技科目：後期実技授業名：「プロダクトイラストレーション」

担当教員：足立拓人

授業期間：2026年1月13日(火)–2月7日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：3 単位

学習目標：商品に付加価値を与えるための「絵」としてイラストレーションを制作する。同時に雑貨マーケットのイラストレーションを研究する。

授業内容：プロダクトイラストレーションについて、いくつかのテーマをもとに実際のシチュエーションを想定し、制作する。イラストレーションを使ったオリジナルプロダクト製品及びロゴやパッケージ等を制作する。

実技科目：後期実技授業名：「ポートフォリオ B」 担当教員：上野仁志

授業期間：2026年2月9日(月)–2月28日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：3 単位

学習目標：ポートフォリオの授業では就職活動時に提出するポートフォリオの作り方を学びます。クリエイティブ業界の情報を学びながら、社会人になるための準備を始めます。

授業内容：自分のポートフォリオを制作し、プレゼンテーションを行ないます。また、就職についての講義を行ないます。

学校法人高澤学園

創形美術学校

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-31-2

TEL 03-3986-1981 FAX 03-3986-1982

URL <https://www.sokei.ac.jp/>

E-mail: sokei@sokei.ac.jp